



秘密厳守ですのでお気軽にご相談ください。

高橋さん・はい、法律のお話は、どうしても「難しい」、「相談しづらい」といったイメージが強いですよね。ですから、出来るだけ専門用語は使わずに、分かりやすく説明するように心がけています。事務所では緊張して話しづらいというお客様には、気軽に相談してもらえよう、直接お伺

—様々な相談があると思いますが、お客様と接する時に大切にしていることはありますか？

いすることもあります。

—高橋さんの細やかなお人柄から、安心して相談できる気がしますね。

高橋さん・相続は複雑で時間のかかる場合もあります。その案件を最後まできっちり整理できて、お客様から感謝の言葉をいただくこと、本当に嬉しくなります。

—とても気を遣う職業だと思えますが、プライベートでの気分転換は？

高橋さん・そうですね。プライベートになるかどうかは分かりませんが、全国各地を訪れることかな。現在、新潟県青年司法書士協



今回の AKINDO
たかはし法務司法書士事務所
高橋利明さん(45歳)
趣味:旅行



新町商店街にある「たかはし法務司法書士事務所」の高橋利明所長にお話を伺いました。

—「司法書士の道に進んだきっかけは？」

高橋さん・大学卒業後、ハウスメーカーや金融機関でサラリーマンとして勤めてきましたが、35歳を過ぎた頃、独立したいと考えるようになりました。それで、これまでの経験を活かせる職種は何だろうと考えた結果、司法書士を目指して勉強を始め、資格を取得。平成26年に開業しました。

—ズバリ！司法書士とはどんなお仕事なのか？

議会の幹事長になっている関係で、全国各地の研修会に参加することが多いんです。今年に入ってからは、宮城県や福岡県、静岡県へ行ってきました。来月は群馬県。もちろん勉強しますが、各地の食を味わったり、文化に触れられるのも楽しみの一つです。

—仕事も仕事以外(？)も充実していますね。最も一言お願いします。

高橋さん・相続は「誰かがやってくれる」ものではなく、ご自身で行わなければなりません。その相談先、お手伝い先として私たち司法書士がいます。何かございましたら、お気軽にご相談ください。



平成28年にリニューアルした新町商店街木造アーケードの中にあります。

高橋さん・一般の方からは相続に関するご相談が増えていきますね。土地・建物の名義変更や預金の相続手続き、その他、贈与に関する不動産の名義変更などもあります。法人企業では、役員変更や会社の登記に関する、取引先との契約手続きや株の承継などの相談にも対応しています。

—司法書士の大切な役割が分かりました。高橋さんありがとうございます。

たかはし 法務司法書士事務所

住 所: 加茂市新町1-3-2
TEL: 0256(47)1882
営業: 9:00~18:00
定休日: 土・日・祝祭日

